SATO BARCODE PRINTER プリンタドライバ説明書 CL4NX-J/CL6NX-J/PW208 2019年3月15日 第7版 ©株式会社サトー

目次

	1
	ا۱
2 インストーフ/ パンインストーフの起動	Z
3 ノリンダトライハのインストール手順	4
3.1 ボートの選択	4
3.2 ローカルボート(COM/LPI)を使用する場合	
3.3 ネットワークボート(LAN/無線 LAN)を使用する場合	
3.4 USB ボートを使用する場合	
3.5 アドハンストホート(CUM/LP1/LAN/無線LAN)を使用する場合	
3.6 IEEE1284 接続時のインストール方法	
4 フリンタドライバの更新手順	35
5 プリンタドライバのアンインストール手順	38
6 プリンタドライバ情報ファイルの削除手順	40
7 プリンタドライバの設定方法	42
7.1 標準の設定と基本設定	42
7.2 Windows 7 以降の OS における注意点	46
7.3 Windows Vista/Server2008 での注意点	47
8 ドライバー設定	48
8.1 用紙	48
8.1.1 用紙(ページ設定)	49
8.1.2 用紙(印刷オプション)	50
8.2 フォント	51
8.2.1 バーコードフォント	52
8.2.2 バーコードフォントの使用例	
8.2.4 コマントノオントの使用例	61
8.2.5 直換フォント	
0.2.0 直換フォントの使用例	60
0.5 ドリイハー設定	
0.4 フリンダ設定	
8.6 メンテナンフ	
8.7 1 2 1 2 2 2 2 2 2 2	72
0.7 イング リンコリル	
9 ハーノコノ旧戦	75 76
10 本平改た(印刷改た)	10 רר
10.1 ペーン設定	
10.2 印刷オフンヨン	
10.3 ハーコート検証	00
10.4 មុរក្សាモート	
10.5 ノフノイ ワフオ ノフヨン	02 02
10.0 ハヘラムコメンド	
$10.7 \times 2.7 \times 2.7 \times 10.1$	00 00 7و

1 はじめに

本書では以下に示す機種のプリンタドライバに関して説明しております。

- CL4NX-J
- CL6NX-J
- PW208/PW208m

本書では主に Windows 8.1 上における CL4NX-J 用プリンタドライバの画面を使用しています。そのため、実際にお使いになる OS、機種によっては、画面構成が異なる場合がありますのでご了承ください。

動作対象 0S は以下となります。

32bit OS : Windows Vista / 7 / 8 / 8.1 / 10
Windows Server 2008
64bit OS : Windows 7 / 8 / 8.1 / 10
Windows Server 2008 / 2008 R2 / 2012 / 2012 R2 / 2016 / 2019

2 インストーラ/アンインストーラの起動

SATO ダウンロード・サイト(<u>http://www.sato.co.jp/download/manual/</u>)から、ご使用になる機種に 対応したプリンタドライバをダウンロードしてください。ダウンロードしたファイルは zip 形式で圧縮 されておりますので解凍(ファイルを右クリックして「すべて展開」を選択)してください。解凍後の 構成は以下となります。



「PrnInst.exe」がインストーラ/アンインストーラですので、ダブルクリックして起動してください。以下画面が表示されますので、「次へ(N)>」をクリックしてください。



図 2.2 プリンタインストールウィザードの開始

インストーラ/アンインストーラのオプションを選択します。

プリンターインストールウィザード
インストール オブション ドライバーのインストールまたは削除のオブションを選択してください。
→ プリンター ドライバーのインストール (I) プリンター ドライバーをインストールします。
⑦ プリンター ドライバーを更新 (D) 適切なプリンター ドライバーがインストールされていません。
 プリンタードライバーをアンインストール(U) インストールされているプリンタが見っかりませんでした。
 あらかじめ読み込まれたドライバをシステムから削除します。(R) 以前にあらかじめ読み込まれていたドライバが見つかりませんでした。
終了(E) 〈前へ(P) 次へ(N)>

①プリンタードライバーのインストール

プリンタドライバのインストールを行います。本項目選択後の操作方法に関しましては「3 プリ ンタドライバのインストール手順」をご参照ください。

②プリンタードライバーを更新

旧バージョンのプリンタドライバが既にインストールされている場合、バージョンアップを行い ます。プリンタドライバがインストールされていない場合、本項目はグレーアウト表示され選択で きません。本項目選択後の操作方法に関しましては「4 プリンタドライバの更新手順」をご参照く ださい。

③プリンタードライバーをアンインストール

インストールされているプリンタドライバをアンインストールします。プリンタドライバがイン ストールされていない場合、本項目はグレーアウト表示され選択できません。本項目選択後の操作 方法に関しましては「5 プリンタドライバのアンインストール手順」をご参照ください。

④あらかじめ読み込まれたドライバをシステムから削除します

既存のプリンタドライバ情報が記述されたファイルを削除します。当該ファイルが存在していない場合、本項目はグレーアウト表示され選択できません。本項目選択後の操作方法に関しましては 「6 プリンタドライバ情報ファイルの削除手順」をご参照ください。

3 プリンタドライバのインストール手順

3.1 ポートの選択

「図 2.3 インストーラ/アンインストーラのオプション選択」に示す画面で「プリンタードライバー のインストール(I)」を選択することにより、以下画面が表示されます。

プリンターインストールウィザード
ボートを選択 プリンターが接続されるボートを選択します。
→ ローカル ポート (上) シリアル (COM) またはパラレル (LPT) ポートにインストール。
→ ネットワーク ポート (工) イーサネット (LAN) またはワイヤレス (WiFi) のインストール。
→ USB ポート (U) USB プラグ アンド プレイ デバイスのインストール。
→ その他(O) 別のポート、またはいずれかのポートに手動でインストール。
終了(E) <前へ(P) 次へ(N)>

本画面において、プリンタとの接続に使用するポートを選択してください。なおプリンタドライバの インストール手順は全機種共通です。機種によっては使用できないポートも選択可能ですので、ご使用 になられる機種で使用できるポートをご確認の上、選択してください。

①ローカルポート

プリンタとの接続に、標準シリアル(COM)ポートまたは標準パラレル(LPT)ポートをご使用に なる場合に選択してください。本項目選択後の操作方法に関しましては「3.2 ローカルポート (COM/LPT)を使用する場合」をご参照ください。なお COM および LPT は、下記の「④その他」に示 しますように、アドバンストポートとしてセットアップすることもできます。

②ネットワークポート

プリンタとの接続に、ネットワークポート(LAN/無線 LAN)をご使用になる場合に選択してくだ さい。本項目選択後の操作方法に関しましては「3.3 ネットワークポート(LAN/無線 LAN)を使用す る場合」をご参照ください。

③USB ポート

プリンタとの接続に、USB ポートをご使用になる場合に選択してください。本項目選択後の操作 方法に関しましては「3.4 USB ポートを使用する場合」をご参照ください。

なお、本書で対象としている機種のいずれかのプリンタドライバが既にインストールされており

(もしくはインストールしたことがあり)、なお且つ「あらかじめ読み込まれたドライバをシステムから削除します」を実行していない場合(「図 2.3 インストーラ/アンインストーラのオプション」参照)は、本項目を選択せずに、PCとプリンタを USB ケーブルで接続しプリンタの電源を入れるだけで、Plug & Play により認識された機種のプリンタドライバが自動的にセットアップされます(【補足説明(プリンタの名称変更方法)】も参照ください)。

なおこのときセットアップされるプリンタドラバのバージョンは、既にインストールされていた (もしくはインストールしたことがある)プリンタドライバと同じバージョンになります。

④その他

プリンタとの接続に、アドバンストポート(COM/LPT/LAN/無線 LAN)もしくは既存のポートをご 使用になる場合に選択してください。

アドバンストポートは、COM、LPT、LAN/無線LANの3種類に対応しております。

COM、LPT に関しましては、上記「①ローカルポート」を選択してセットアップできる標準ポート とは異なり、より詳細な設定が可能となります。

LAN/無線LANに関しましては、上記「②ネットワークポート」を選択した場合と操作手順が異なるだけで、いずれの場合もアドバンストポートとしてセットアップされます。

本項目選択後の操作方法に関しましては「3.5 アドバンストポート(COM/LPT/LAN/無線 LAN)を使用する場合」をご参照ください。

3.2 ローカルポート(COM/LPT)を使用する場合

「3.1 ポートの選択」において「ローカルポート(L)」を選択すると以下画面が表示されます。接続対象としているプリンタの機種を選択し、「次へ(N)>」をクリックしてください。

プリンターインストールウィザード
ブリンターを選択 インストールしたいプリンターを選択してください。
SATO CL4NX-J 203dpi SATO CL4NX-J 305dpi SATO CL4NX-J 609dpi SATO CL6NX-J 203dpi SATO CL6NX-J 305dpi SATO CL6NX-J 305dpi SATO CL6NX-J 305dpi SATO PW208 SATO PW208m
終了(E) <前へ(P) 次へ(N)>
図 3.2.1. プリンタの機種選択

プリンタとの接続に使用するローカルポートを選択し、「次へ(N)>」をクリックしてください。

	プリンターインストールウィナ	ゲード
ローカル ボートを選択 プリンターが接続さ	れているポートを選択します。	
ボート	種類	構成 へ
LPT1:	プリンター ボート	
LPT2:	プリンター ポート	
LPT3:	プリンター ボート	
COM1:	シリアル ポート	
COM2:	シリアルボート	
COM3:	シリアル ポート	
COM4:	シリアルボート	
		~
すべてのポートを表示	ξ (Δ)	構成 (0)
	終了但) 〈前へ(P) 次へ(N)〉
	図 3.2.2. ローカルポ-	

必要に応じて「プリンター名(n)」に表示されている名称を変更後、「次へ(N)>」をクリックしてくだ さい。プリンタドライバのインストールが開始されます。

プリンターインストールウィザード	
リンター オブション インストールする前にプ	リンターのオブションを選択してください。
プリンター名仮)	SATO CL4NX-J 203dpi
ドライバーバージョン	7.4.00.11674
ポート名:	LPT1:
このプリンターを通常	*使うプリンター に設定します(d)
	終了(E) く前へ(P) インストール()
図 (3. <u>2.3. プリンターオプション</u>

インストール開始後、以下の「Windows セキュリティ」が表示された場合は「インストール(I)」をクリックしてください。

Windows セキュリティ	×
このデバイス ソフトウェアをインストールしますか?	
名前: Thermal Printer Drivers 梁 発行元: SATO CORPORATION	
■ "SATO CORPORATION" からのソフトウェアを常に信頼 する(A)	\(N)
信頼する発行元からのドライバー ソフトウェアのみをインストールしてください。安全にインストールできるデバイス ソフトウ 判断する方法	<u>דעד דיד</u> בע

図 3.2.4. Windows セキュリティ

【補足説明】

上記画面中のチェックボックス「"SATO CORPORATION"からのソフトウェアを常に信頼する(A)」 にチェックを入れると、次回のインストール時から上記画面は表示されなくなります。 プリンタドライバのインストールが完了すると以下画面が表示されます。「成功」と表示されている ことを確認し、「終了(E)」をクリックしてください。

プリンターインストールウィザード	
概要 操作完了。下記の概要をご覧ください。	
インストールしたプリンター:	
ボートSATO CL4NX–J 203dpi (ver.7.4.0.11674) [ECOM1:をインストール …成功。	
□ 別のプリンターをインストール ()	
	終了(E)
図 3.2.5. インストール完了	

以上で「ローカルポート(L)」を選択した場合のプリンタドライバのインストール手順は終了です。

3.3 ネットワークポート (LAN/無線 LAN)を使用する場合

「3.1 ポートの選択」において「ネットワークポート(T)」を選択すると、以下画面が表示され、お使いの PC が接続されているネットワーク上からプリンタを検索します。

プリンターインストールウィザード
ネットワーク ブリンターを削除 ネットワーク上で見つかったブリンターを選択してください。
接続したプリンターのネットワークをスキャン中。プリンターがオンになっており、ネットワークに接続 されていることを確認してください。 しばらくお待ちください。
更新 (R)
終了(E) <前へ(P) 手動(M) 追加(A)
図 3.3.1. ネットワークプリンター検索中

検索が終了すると、接続可能なプリンタが IP アドレスと共に表示されます。接続対象のプリンタを 選択し、「追加(A)」をクリックしてください。「図 3.3.3. プリンターオプション」に示す画面が表示さ れます。

プリンターインストールウィザード
ネットワーク ブリンターを削除 ネットワーク上で見つかったブリンターを選択してください。
下記のプリンターがネットワークで見つかりました。希望のプリンターを選択し、「追加」 ボタン を押してください。ご希望のプリンターが掲載されていない場合は、「手動」を選択します。
CL6NX 203dpi (172.26.50.122) OL4NX 609dpi (172.26.45.102) CL4NX–J 305dpi (172.26.45.14)
更新 (<u>R</u>)
終了(E) <前へ(P) 手動(M) 追加(A)

図 3.3.2. ネットワークプリンター検索完了

接続可能なプリンタが検索できなかった場合、以下画面が表示されます。「手動(M)」をクリックしてください。

プリンターインストールウィザード
ネットワーク プリンターを削除 ネットワーク上で見つかったプリンターを選択してください。
ネットワークにプリンターが見つかりませんでした。プリンターボートを追加するには、【手動】 ボタンを押してください。
更新 (<u>R</u>)
終了(E) <前へ(P) 手動(M) 追加(A)

接続対象としているプリンタの機種を選択し、「次へ(N)>」をクリックしてください。

プリンターインストールウィザード	
ブリンターを選択 インストールしたいプリンターを選択してください。	5
SATO CL4NX-J 203dpi SATO CL4NX-J 305dpi SATO CL4NX-J 603dpi SATO OL6NX-J 203dpi SATO CL6NX-J 305dpi SATO PW208 SATO PW208m	
「終了(E)」 〈前へ(P)」 次へ(N)>	

「新しいネットワークポートを作成(C)」を選択してから「次へ(N)>」をクリックしてください。

	プリンターインストールウィサ	ř – *
ネッ ト ワークボートを選択 ブリンターが接続されてし 〇 新しいネットワーク ポートを	いるボートを選択します。 作成 (<u>C</u>)	
● 既存のポートを使用 (⊔):		
ポート	種類	構成 ^
LPT1:	プリンター ポート	
LPT2:	プリンター ボート	
LPT3:	プリンター ボート	
COM1:	シリアル ポート	
COM2:	シリアル ポート	
COM3:	シリアル ボート	
COM4:	シリアル ボート	
FILE:	ローカル ボート	
PORTPROMPT:	ローカル ボート	
SHREAY.	FΔΥ キニカー ポート	~
すべてのポートを表示 (<u>A</u>)		構成 (0)
	終了(E)	(前への) 次へ (い)>

「プリンター名または IP アドレス」に接続先プリンタの IP アドレスを入力し、「次へ(N)>」 をクリックしてください。「図 3.3.3. プリンターオプション」に示す画面が表示されます。 なお「ポート名」は必要に応じて変更してください。「ポート番号」はプリンタ側のデフ ォルト値も「9100」ですので、プリンタ側の設定を変更していなければ本画面においても変 更する必要はありません。

プリンタ	ーインストールウィザード
ネットワークボートを追加 希望のブリンターのボート構成を入	NDLES.
ポート名:	LAN_SATO_DL4NX-J_203dpi
プリンター名またはIPアドレス:	
ポート番号:	9100
	終了(E) 〈前へ(P) 次へ(M)〉

必要に応じて「プリンター名(n)」に表示されている名称を変更後、「次へ(N)>」をクリックしてくだ さい。プリンタドライバのインストールが開始されます。

	プリンターインストールウィザード
パリンター オブション インストールする前にプ	リンターのオブションを選択してください。
プリンター名仮)	SATO CL4NX-J 305dpi
ドライバーバージョン	7.4.00.11674
ポート名:	LAN_SATO_GL4NX-J_305dpi
□ このプリンターを通常	著使うプリンター に設定します(<u>d</u>)
	終了但 く前へ伊 インストール()

<u>図 3.3.3. プリンターオプション</u>

インストール開始後、以下の「Windows セキュリティ」が表示された場合は「インストール(I)」をクリックしてください。

Windows ·	セキュリティ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
このデバイス ソフトウェアをインストールしますか?	
名前: Thermal Printer Drivers 新行元: SATO CORPORATION	
✓ "SATO CORPORATION" からのソフトウェアを常に信頼 する(A)	インストール(I) インストールしない(N)
信頼する発行元からのドライバー ソフトウェアのみをインストー <u>判断する方法</u>	ルしてください。安全にインストールできるデバイス ソフトウェアを

図 3.3.4. Windows セキュリティ

【補足説明】

上記画面中のチェックボックス「"SATO CORPORATION"からのソフトウェアを常に信頼する(A)」 にチェックを入れると、次回のインストール時から上記画面は表示されなくなります。 プリンタドライバのインストールが完了すると以下画面が表示されます。「成功」と表示されている ことを確認し、「終了(E)」をクリックしてください。

プリンターインストールウィザード
概要 操作完了。下記の概要をご覧ください。
作成されたプリンター ボート:
プリンター ボート LAN_SATO_OL4NX-J_305dpiの作成成功。
インストー ルしたプリンター:
ポートSATO CL4NX-J 305dpi (ver.7.4.0.11674) [CLAN_SATO_CL4NX-J_305dpiをインストール 成功。
□ 別のプリンターをインストール (!)
終了但
図 3.3.5. インストール完了

以上で「ネットワークポート(T)」を選択した場合のプリンタドライバのインストール手順は終了です。

3.4 USB ポートを使用する場合

「3.1 ポートの選択」において「USB ポート(U)」を選択すると以下画面が表示されます。お使いの PC とプリンタを USB ケーブルで接続した後、プリンタの電源を入れてください。

プリンターインストールウィザード
USB ポートに選択されたプリンタを自動的に検知します。
ブリンターをUSB ポートに接続し、ブリンターをオンにしてください。ブリンターが既に接続されオンになっている場合は、USB ケーブルをはずし、再度接続してください。
終了但) く前へ伊) <u>N</u> ext >

プリンタが検知されると以下に示す画面が表示されます。必要に応じて「プリンター名(n)」に表示 されている名称を変更後、「次へ(N)>」をクリックしてください。プリンタドライバのインストールが 開始されます。

	プリンターインストールウィザード
レター オブション インストールする前にプ	リンターのオプションを選択してくたさい。
プリンター名(点)	SATO CL4NX-J 305dpi
ドライバーバージョン	7.4.00.11674
ポート名:	USB001
このプリンターを通常	≴使うプリンターに設定します(₫)

図 3.4.2. プリンターオプション

インストール開始後、以下の「Windows セキュリティ」が表示された場合は「インストール(I)」をクリックしてください。

• Window	rs セキュリティ
このデバイス ソフトウェアをインストールしますか? 名前: Thermal Printer Drivers 発行元: SATO CORPORATION	
✓ "SATO CORPORATION" からのソフトウェアを常に信頼 する(A)	頁 インストール(I) インストールしない(N)
④ 信頼する発行元からのドライバー ソフトウェアのみをインス <u>判断する方法</u>	トールしてください。 安全にインストールできるデバイス ソフトウェアを

図 3.4.3. Windows セキュリティ

【補足説明】

上記画面中のチェックボックス「"SATO CORPORATION"からのソフトウェアを常に信頼する(A)」 にチェックを入れると、次回のインストール時から上記画面は表示されなくなります。

タスクバー上にプログレス表示がある場合は、クリックしてみてください。

以下ダイアログが表示された場合は(プリンタ名称は接続しているプリンタに依存)、「閉じる」をクリ ックしてダイアログを閉じてください。

デバイスの設定 SATO CL4NX-J 305dpi をインストールしています やットアップが必要なファイルをシステムにインストールするまでお待ちください。これには数分 かっも場合があります。		×
SATO CL4NX-J 305dpiをインストールしています セットアップが必要なファイルをシステムにインストールするまでお待ちください。これには数分 かっる場合があります。	デバイスの設定	
	SATO CL4NX-J 305dpi をインストールしています セットアップが必要なファイルをシステムにインストールするまでお待ちください。これには数分 かっる場合があります。	

図 3.4.4. デバイス設定ダイアログ

プリンタドライバのインストールが完了すると以下画面が表示されます。「成功」と表示されている ことを確認し、「終了(E)」をクリックしてください。

プリンターインストールウィザード	
概要 操作完了。下記の概要をご覧ください。	
インストールしたプリンター:	
ポートSATO CL4NX-J 305dpi (ver.7.4.0.11674) にUSB001をインストール成功	\$
──別のプリンターをインストール ①	
	終了(E)
図 3.4.5. インストール完了	

以上で「USB ポート(U)」を選択した場合のプリンタドライバのインストール手順は終了です。 なお【補足説明(プリンタの名称変更方法)】もご参照ください。

3.5 アドバンストポート(COM/LPT/LAN/無線 LAN)を使用する場合

「3.1 ポートの選択」において「その他(0)」を選択すると以下画面が表示されます。接続するプリンタの機種を選択し、「次へ(N)>」をクリックしてください。

プリンターインストールウィザード
ブリンターを選択 インストールしたいブリンターを選択してください。
SATO CL4NX-J 203dpi SATO CL4NX-J 305dpi SATO CL4NX-J 609dpi SATO CL6NX-J 203dpi SATO CL6NX-J 305dpi SATO CL6NX-J 305dpi SATO PW208 SATO PW208m

「追加(A)...」をクリックしてください。なおプリンタとの接続に既存のポートを使用する場合は、 目的のポートを選択後、「次へ(N)>」をクリックしてください(「図 3.5.4. プリンターオプション」に 示す画面へ遷移します)。

ボート	種類 構成	^
LPT1:	プリンター ポート	
LPT2:	プリンター ポート	
LPT3:	プリンター ポート	
COM1:	シリアル ボート	
COM2:	シリアル ポート	
COM3:	シリアル ポート	
COM4:	シリアル ポート	
FILE:	ローカル ポート	
PORTPROMPT:	ローカル ボート	
SHRFAX:	FAX モニター ボート	
USB001	USB の仮想プリンター …	
		~

図 3.5.2. ローカルポートを選択

「図 3.5.2. ローカルポートを選択」に示す画面において「追加(A)...」をクリックすると、以下画面が表示されますので、アドバンストポートのポートの種類を選択し、「OK」をクリックしてください。

Adva	nced Port Monitor設定 🛛 🗙
ポートの種類を選択 ポートの種類:	シリアル (COM) シリアル (COM) TCP/IP (LAN) パラレル (LPT)
Adva	nced Port Monitor設定
ポートの種類を選択 ポートの種類:	シリアル (COM) マ OK キャンセル

<u>図 3.5.3. アドバンストポートのポートの種類選択</u>

①「シリアル(COM)」を選択した場合

「1) シリアル(COM)」を参照ください。

- ②「TCP/IP(LAN)」を選択した場合「2) TCP/IP(LAN)」を参照ください。
- ③「パラレル(LPT)」を選択した場合
 「3) パラレル(LPT)」を参照ください。

1) シリアル(COM)

「図 3.5.3. アドバンストポートのポートの種類選択」に示す画面で「シリアル(COM)」を選 択し「OK」をクリックすると、以下画面が表示されます。ポート名など各内容を設定後、「OK」 をクリックしてください。「図 3.5.3.4. アドバンストポート追加結果」に示す画面に遷移しま す。

Advanced Serial Port設定				
ポート名 名前№: COM_				
シリアルポートデータ				
シリアルポート:	COM1:	~		
ボーレート:	19200	~		
データビット:	8	~		
パリティ:	なし	~		
ストップビット:	1	~		
フロー制御:	ハードウェ	.P 👻		
タイムアウト設定				
□ ダウンロードを有効	加にする			
印刷タイムアウト:	20	00		ms
ダウンロードタイムアウ	ን የ	000		ms
			ОК	キャンセル

図 3.5.3.1 アドバンストポート・シリアルの設定

【補足説明】

- 1. 「シリアルポート」の COM 番号が、他のアプリケーションソフトやプリンタドライバで使用されている場合、通信できない場合があります。
- 「ボーレート」「データビット」「パリティ」「ストップビット」の設定内容がプリンタ側の設定と等しくない場合、通信はできません。
- 3. タイムアウト設定は、通常変更する必要はありません。
- 4. 本ダイアログは、プリンタドライバのインストール後も、以下手順で表示可能です。
 - ①「プリンターのプロパティ」を開く
 - ②「ポート」タブを選択
 - ③「ポートの構成」ボタンを選択

2) TCP/IP(LAN)

「図 3.5.3. アドバンストポートのポートの種類選択」に示す画面で「TCP/IP(LAN))」を選択 し「OK」をクリックすると、以下画面が表示されます。ポート名や接続先プリンタの IP アドレ スなど、各内容を設定後、「OK」をクリックしてください。「図 3.5.3.4. アドバンストポート追 加結果」に示す画面に遷移します。

Advance	d TCP/IP Port設	定
ポート名 名前(<u>N</u>): LAN_		
TCP/IPデータ プリンター名またはIPアドレス:		
ポート番号: 91	00	
タイムアウト設定		
──ダウンロードを有効にする		
印刷タイムアウト:	200	ms
ダウンロードタイムアウト:	7000	ms
		OK キャンセル
· · · · ·		

<u>図 3.5.3.2.1 アドバンストポート・TCP/IP(LAN/無線 LAN)の設定</u>

【補足説明】

- 1. 「プリンター名または IP アドレス」および「ポート番号」が接続先プリンタの設定と等しく ない場合、通信はできません。
- 2.「OK」をクリック後、設定内容に基づき疎通確認が実行されます。疎通の確認がとれなかった 場合、以下画面が表示されます。

Local Port ×
接続済みの呼び出し先が一定の時間を過ぎても正しく応答しなかったため、接続できません でした。または接続済みのホストが応答しなかったため、確立された接続は失敗しました。
キャンセル 再実行(<u>T</u>) 続行(<u>C</u>)

図 3.5.3.2.2 疎通確認失敗

①キャンセル

前画面に戻ります。「プリンター名または IP アドレス」などの設定内容を修正する場合は本 ボタンをクリックしてください。

②再実行

疎通確認を再実行します。

③続行

疎通確認は行わず、次の手順へ進みます。この時点でプリンタとの疎通確認は行わず、ポートのセットアップを進める場合は本ボタンをクリックしてください。

3. 「ポート番号」は通常変更する必要はありません(プリンタ側のデフォルト値も 9100 です)。

4. タイムアウト設定は、通常変更する必要はありません。

5. 本ダイアログは、プリンタドライバのインストール後も、以下手順で表示可能です。

- ①「プリンターのプロパティ」を開く
- ②「ポート」タブを選択

③「ポートの構成」ボタンを選択

3) パラレル(LPT)

「図 3.5.3. アドバンストポートのポートの種類選択」に示す画面で「パラレル(LPT))」を選 択し「OK」をクリックすると、以下画面が表示されます。ポート名など各内容を設定後、「OK」 をクリックしてください。「図 3.5.3.4. アドバンストポート追加結果」に示す画面に遷移しま す。

Advanced Parallel Port設定			
ポート名 名前(M): LPT_			
パラレルポートデータ パラレルポート: LPT1:	¥		
タイムアウト設定			
□ダウンロードを有効にする			
受信タイムアウト:	500	ms	
受信間隔タイムアウト:	200	ms	
送信タイムアウト:	3000	ms	
印刷タイムアウト:	200	ms	
ダウンロードタイムアウト:	7000	ms	
	ОК	キャンセル	

図 3.5.3.3 アドバンストポート・パラレル(LPT)の設定

【補足説明】

- 1. 「パラレルポート」の LPT 番号が、他のアプリケーションソフトやプリンタドライバで使用されている場合、通信できない場合があります。
- 2.「タイムアウト設定」は通常変更する必要はありません。
- 3. 本ダイアログは、プリンタドライバのインストール後も、以下手順で表示可能です。
 - ①「プリンターのプロパティ」を開く
 - ②「ポート」タブを選択
 - ③「ポートの構成」ボタンを選択

追加したアドバンストポートが選択されていることを確認し(以下は COM の例)、「次へ (N)>」をクリックしてください。

	プリンターインストールウィザード	
ローカルボートを選択 プリンターが接続されて	いるポートを選択します。	
ポート	種類 構成	^
LPT1:	プリンター ボート	
LPT2:	プリンター ボート	
LPT3:	プリンター ボート	
COM1:	シリアルポート	
COM2:	シリアル ボート	
COM3:	シリアルポート	
COM4:	シリアルボート	
FILE:	ローカル ボート	
COM_CL4NX+J	SATOV6 Advanced Po	
PORTPROMPT:	ローカル ボート	_
SHRFAX:	FAX モニター ポート	
USB001	USB の仮想プリンター	*
	追加(<u>A</u>)	構成 (0)
	終了但) <前へ(P)	() 入へ (1)
図 3.5.	3.4. アドバンストポート追加結果	

必要に応じて「プリンター名(n)」に表示されている名称を変更後、「次へ(N)>」をクリックしてくだ さい。プリンタドライバのインストールが開始されます。

プリンターインストールウィザード				
ブリンター オブション インストールする前にフ	リンターのオブションを選択してください。			
プリンター名(血)	SATO CL4NX-J 203dpij			
ドライバーバージョン	7.4.00.11674			
ポート名:	COM_CL4NX-J			
□ このプリンターを通り	常使うプリンター に設定します(<u>d</u>)			
	終了(E) く前へ(P) インストール(!)			

<u>図 3.5.4. プリンターオプション</u>

インストール開始後、以下の「Windows セキュリティ」が表示された場合は「インストール(I)」をクリックしてください。

Windows セキュリティ	×
このデバイス ソフトウェアをインストールしますか?	
名前: Thermal Printer Drivers 经行元: SATO CORPORATION	
✓ "SATO CORPORATION" からのソフトウェアを常に信頼 する(A)	ル(I) インストールしない(N)
信頼する発行元からのドライバー ソフトウェアのみをインストールしてください。 安全にイ 判断する方法	ンストールできるデバイス ソフトウェアを

図 3.5.5. Windows セキュリティ

【補足説明】

上記画面中のチェックボックス「"SATO CORPORATION"からのソフトウェアを常に信頼する(A)」 にチェックを入れると、次回のインストール時から上記画面は表示されなくなります。

プリンタドライバのインストールが完了すると以下画面が表示されます。「成功」と表示されている ことを確認し、「終了(E)」をクリックしてください。

プリンターインストールウィザード
概要 操作完了。下記の概要をご覧ください。
インストールしたプリンター:
ポートSATO OL4NX-J 203dpi (ver.7.4.0.11674) [ECOM_OL4NX-Jをインストール成功。
□ 別のプリンターをインストール 0)
終了但

図 3.5.6. インストール完了

以上で「その他(0)」を選択した場合のプリンタドライバのインストール手順は終了です。

3.6 IEEE1284 接続時のインストール方法

プリンタとの接続に IEEE1284 インタフェースをご使用になる場合は、インストーラ/アンインスト ーラを起動せずにプリンタドライバをインストールすることもできます。

以下にプリンタドライバを全くインストールしていない状態として、「CL4NX-J 203dpi」を例に説明 します。

- 1. プリンタの電源を OFF にして、IEEE1284 ケーブルでプリンタと PC をつなぎます。
- 2. プリンタの電源を ON にします。
- 3. IEEE1284 のプラグ&プレイが実行されます。
- 4. プラグ&プレイが完了後、デバイスとプリンタを開きます。
- 5.「未指定」の項目に SATO CL4NX-J 203dpi が表示されているので右クリックして「プロパティ」を選択します

א-םאכב 📩	パネル¥すべてのコントロール ,	パネル項目¥デバイスとプリン	9—	-	□ ×
🕞 🍥 🔻 🛉 🚋 > コントロール パネル > すべての	コントロール パネル項目 🕨 デバイ	(スとプリンター		▼ ひ デバイ	7.2 ,0
デバイスの追加 プリンターの追加 デバイスの削除	:				- @
名前	クラス	デバイス カテゴリ	製造元		
▲ デバイス (5)					
No. 101711	デバイス	ディスプレイとプロジェクター			
M-NV1BR Series	デバイス	キーボード、マウス、その他の			
🕮 USB NetVista Full Width Keyboard.	デバイス	キーボード、マウス、その他の			
CSB Receiver	デバイス	キーボード、マウス、その他の			
WIN8-64BIT	デバイス	PC	Dell Inc.		
▲ プリンター (5)					
🗑 Microsoft XPS Document Writer	プリンター	ドキュメント ライター			
🖶 OneNote 2013 に送る	プリンター	ドキュメント ライター			
▲ 未指定 (1)					
	7	その他			
ショートカットのYF成(S)					
デバイスの削除(V)					
トラブルシューティング(T)	TO CL4NX-J 203dpi				
プロパティ(R)	H				

図 3.6.1 デバイスとプリンタ画面

6. 「ハードウェア」タブを選択します。

۵	SATO CL4NX-J 203dpiのプロパティ	×
全般 ハードウェア		
SATO	CL4NX-J 203dpi	
デバイス情報		-
製造元:	利用不可	
モデル:	SATO CL4NX-J 203dpi	
モデル番号:	利用不可	
カテゴリ:	不明	
説明:	利用不可	
デバイスのタスク このデバイスに関連するタスクを表示するには、[デバイスとプリンター] でこのタスクの アイコンを右クリックしてください。		
	OK キャンセル 適用(A	.)

図 3.6.2. プリンタのプロパティ・全般

7.①「SATO CL4NX-J 203dpi」を選択し、②「プロパティ」を押下します。

U	SATO CL4NX-J 203dpiのプロパティ	×
全般 ハードウェア		
SATO	CL4NX-J 203dpi	
デバイスの機能:		
名前	種類	
() SATO CL4N	X-J 203dpi ほかのデバイス	
「デバイスの機能の	要约	
製造元:	不明	
場所:	LPT1.4	
デバイスの状態:	このデバイスは正常に動作しています。	
	 プロパティ(R) 	
	OK キャンセル 適用(A)

図 3.6.3. プリンタのプロパティ・ハードウェア

8.「設定の変更」を選択します

SATO CL	-4NX-J 203dpi のプロパティ	×
全般 ドライバー 詳細 イ	バント	
SATO CL4NX-J 20	03dpi	
デバイスの種類:	ほかのデバイス	
製造元:	不明	
場所:	LPT1.4	
デバイスの状態		
とのデバイスは正常に動作し	ています。 ^	
設定の変更	0K ±172/d7	
	0K 772	JL I

図 3.6.4. SATO 4NX-J 203dpiのプロパティ・全般

9. 「ドライバー」のタブを選択します

	SATO CL4	4NX-J 203dpi	プロパティ	×
全般 ドライ	バー 詳細 イバ	50r		
S.	ATO CL4NX-J 203	3dpi		
Ŧ	バイスの種類:	ほかのデバイス		
豊	造元:	不明		
塲	9所:	LPT1.4		
ーデバイスのキ	犬態			
このデバイ	イスは正常に動作して	います。	^	
			~	-
-			ОК \$777	セル

<u>図 3.6.5. SATO 4NX-J 203dpi 設定変更画面</u>

10. 「ドライバーの更新(P)...」を選択します

SATO C	L4NX-J 203dpi ወプロパティ
全般 ドライバー 詳細	1421
SATO CL4NX-J 2	203dpi
プロバイダー:	不明
日付:	利用できません
バージョン:	利用できません
デジタル署名者:	デジタル署名されていません
ドライバーの詳細(I)	ドライバー ファイルの詳細を表示します。
ドライバーの更新(P)	このデバイスのドライバー ソフトウェアを更新します。
ドライバーを元に戻す(R)	ドライバーの更新後にデバイスが動作しない場合、以前に インストールしたドライバーに戻します。
無効(D)	選択したデバイスを無効にします。
削除(U)	ドライバーをアンインストールします (上級者用)。
	OK キャンセル

図 3.6.6. SATO 4NX-J 203dpi 設定変更 ドライバー画面

11.「コンピューターを参照してドライバー ソフトウェアを検索します(R)」を選択します。



図 3.6.7. ドライバーソフトウェアの更新画面

 12.①「参照(R)...」を選択して、SATO ダウンロード・サイトからダウンロードしたプリン タドライバ(解凍後)の場所(ファイル「SatoJpnNg2.inf」があるフォルダ)を指定し、
 ②「次へ(N)」をクリックします。

	×
€	🗕 ドライバー ソフトウェアの更新 - SATOCL4NX-J 203dpi
	コンピューター上のドライバー ソフトウェアを参照します。
	次の場所でドライバー ソフトウェアを検索します:
1	C:¥Users¥Driver¥Desktop¥SatoJpnNG_6_0_
	→ コンピューター上のデバイスドライバーの一覧から選択します(L) この一覧には、デバイスと互換性があるインストールされたドライバー ソフトウェアと、デバイスと同じカテ コリにあるすべてのドライバー ソフトウェアが表示されます。
	② 次へ(N) キャンセル

図 3.6.8. ドライバーソフトウェアの更新画面

13. プリンタドライバのインストールが開始されます。

 ●	×
ドライバー ソフトウェアをインストールしています	

図 4.6.9. ドライバーソフトウェアインストール画面

14. 「インストール(I)」を押下します。

•	Windows セキュリティ	×
このデバイ	′ス ソフトウェアをインストールしますか?	
	名前: Thermal Printer Drivers 発行元: SATO CORPORATION	
✓ "SATC する(A)	O CORPORATION"からのソフトウェアを常に信頼)	
 ・ ・	る発行元からのドライバー ソフトウェアのみをインストールしてください。 <u>安全にインストールできるデバイス ソフトウェアを る方法</u>	2

図 3.6.10. セキュリティ警告画面

【補足説明】

上記画面中のチェックボックス「"SATO CORPORATION"からのソフトウェアを常に信頼 する(A)」にチェックを入れると、次回のインストール時から上記画面は表示されなく なります。 15. インストールが完了します。「閉じる」を押下してください。



図 3.6.11. インストール完了画面



図 3.6.12. デバイスとプリンタ画面

【補足説明 (プリンタの名称変更方法)】

2 台目以降のプリンタを、USB もしくは IEEE1284 接続するプリンタとしてセットアップする場合は、1 台目の機種と異なる機種であっても本書で対象としている機種であれば、PC とプリンタ を USB もしくは IEEE1284 ケーブルで接続し、プリンタの電源を入れるだけで、Plug & Play により認識された機種のプリンタドライバが自動的にセットアップされます。

但しセットアップ済みのプリンタの名称が、各機種のデフォルト名称(例:SATO CL4NX-J 203dpi) であった場合、追加でセットアップされたプリンタの名称は、以下に示すように CL4NX-J 203dpi(1 コピー)、 CL4NX-J 203dpi (2 コピー)・・・・となります。

 プリンター (11) 	
🚔 Fax	プリンター
🖶 Microsoft XPS Document Writer	プリンター
🖶 SATO CL4NX-J 203dpi	プリンター
🖶 SATO CL4NX-J 203dpi (1 ⊐ピー)	プリンター

図 3.4.6. Plug & Play で追加されたプリンタの名称

プリンタの名称を変更するには、プリンタのプロパティを開き、「全般」タブに表示されてい る名称を直接変更してください。

.	SATO CL4NX-J 305dpi (1 コピー)のプロパティ	×
全般 共有 ポート !!	洋細設定 色の管理 セキュリティ ドライバー設定 バージョン情報	
SATO CL4	NX-J 305dpi (1 コピー)	
場所(<u>L</u>):		
בא>ר <u>(C</u>):		
モデル(<u>O</u>): SATO CL4I	NX-J 305dpi	
機能 色:いいえ	利用可能な用紙:	
両面: いいえ		
ホナキス止め: いいえ 速度: 不明	standard label	
最高解像度: 305 dpi	B917 - 30 V	
	基本設定(E) テスト ページの印刷(T)	
	OK キャンセル 適用(A) へルプ	

図 3.4.7. プリンタの名称変更方法
4 プリンタドライバの更新手順

プリンタドライバの更新を行う前には、「ドライバー設定」タブの「メンテナンス」において、必ず 更新前のプリンタドライバの情報を「エクスポート」して保存しておいてください。エクスポートの手 順に関しましては「8.6 メンテナンス」をご参照ください。

÷	SATO CL4NX-J 203dpiのプロパティ	×
全般 共有 ポート	詳細設定 色の管理 セキュリティ ドライバー設定 バージョン情報	
用紙	XXTO	^
フォント		
ドライバー設定	現在のユーザー	
プリンター設定	インボート() 現在のユーザーにドライバー設定をインボートして適用します。	
RFID設定	異なるプリンターから設定がインボートされた場合は、このプリンタ ーでサポートされている設定項目のみが適用されます。	
メンテナンス	エクスポート(E) 現在のドライバー設定をファイルにエクスポートします。	
インターナショナル		
	標準の設定	
	インボート(B) 標準の設定としてドライバー設定をインボートして適用します。 標準の設定は、新しいユーザーとこれまでいかなる変更も適用し ていないユーザーの設定として使用されます。	,
	異なるプリンターから設定がインボートされた場合は、このプリンタ ーでサポートされている設定項目のみが適用されます。	
	エクスポート(1) 標準の設定をファイルにエクスポートします。	
	עםא-עיד	~
	OK キャンセル 適用(A) ヘルプ	

<u>図 4.1. メンテナンス</u>

「図 2.3 インストーラ/アンインストーラのオプション」に示す画面で「プリンタードライバーを更新(D)」を選択することにより、以下画面が表示されます。セットアップされているプリンタが表示され、プリンタごとにチェックボックスが存在しますが、ファイルを共有している機種は全て同時に更新の対象となります。

プリンター	ーインストールウィザード	e
ブリンター ドライバーを更新 すでにインストールされているブリ: 更新するブリンタードライバーを選択し、 ファイルを共有するドライバーも同時に認	ンタードライバーを更新しま ます。 更新されます。	J.
プリンター名	インストールしたパ	バージ:新しいバージョン
SATO OL4NX-J 203dpi	6.0.16.9500	7.4.0.11674
SATO PW208	6.0.16.9500	7.4.0.11674
	終了Œ)	〈前へ伊」 更新心
		T+2

<u>図 4.2. プリンタドライバの更新</u>

「更新(U)」をクリックしてください。プリンタドライバの更新処理が開始されます。



図 4.3. プリンタドライバ更新中

プリンタドライバの更新が完了すると以下画面が表示されます。「成功」と表示されていることを確認し、「終了(E)」をクリックしてください。

プリンターインストールウィザード				
概要 操作完了。下記の概要をご覧ください。				
システムから下記のブリンターを更新中:				
- SATO CL4NX-J 203dpiのバージョンを 6.0.16.9500 から 7.4.0.11674 に更新成功。 - SATO PW208のバージョンを 6.0.16.9500 から 7.4.0.11674 に更新成功。				
終了但				

<u>図 4.4. 更新完了</u>

「ドライバー設定」タブの「メンテナンス」において、更新前に保存したドライバの情報を「インポート」してください。インポートの手順に関しましては「8.6 メンテナンス」をご参照ください。 以上で「プリンタードライバーを更新(D)」を選択した場合の手順は終了です。

5 プリンタドライバのアンインストール手順

「図 2.3 インストーラ/アンインストーラのオプション」に示す画面で「プリンタードライバーをアンインストール(U)」を選択することにより、以下画面が表示されます。

プリンターインストールウィザード
プリンタ ードライバー の削除 削除するプリンターを選択してください
削除するブリンターを一覧から選択:
 ✓ ブリンター名 SATO CL4NX-J 305dpi
SATU CLENX-J 305dpi
終了(E) 〈前へ(P) 次へ(N)〉
図5.1 削除するプリンタの選択

アンインストールするプリンタを選択し、「次へ (N) >」をクリックしてください。アンインストール 処理が開始されます。なお選択したプリンタがお使いの PC と USB ケーブルで接続されている場合は、 プリンタの電源を OFF にし、USB ケーブルを外してから「次へ (N) >」をクリックしてください。

プリンターインストールウィザード	
プリンターを削除中 削除を中止するには、キャンセルボタンを押してください	Z
プリンター ドライバー の削除中 SATO CL6NX-J 305dpi	
キャンセル(O

図 5.2. アンインストール中

プリンタドライバのアンインストールが完了すると以下画面が表示されます。「成功」と表示されていることを確認し、「終了(E)」をクリックしてください。

プリンターインストールウィザード	
概要 操作完了。下記の概要をご覧ください。	
下記のブリンタをシステムからアンインストール中:	
- SATO CL6NX-J 305dpi成功。	
	終了(E)

<u>図 5.3. インストール完了</u>

以上で「プリンタードライバーをアンインストール(U)」を選択した場合の手順は終了です。

6 プリンタドライバ情報ファイルの削除手順

プリンタドライバを Plug & Play によりインストールする際に必要となる情報が記載されたファイル を削除します。本操作は、プリンタドライバを全てアンインストールした後、更に今後プリンタドライ バを Plug & Play によりインストールする必要がない場合にのみ実施してください。

「図 2.3 インストーラ/アンインストーラのオプション」に示す画面で「あらかじめ読み込まれたド ライバをシステムから削除します。(U)」を選択することにより、以下画面が表示されます。

プリング	ターインストールウィザード
ドライババッケージを削除 システムから削除したいドライバ システム から削除したいドライバ	パッケージを選択してくたさい
	バージョン
SATO	6.0.16.9500
L Infファイル: C:¥WINDOWS¥inf¥oem1 ii	nf
	終了(E) <前へ(P) 次へ(N)>
図 6.1. 削除す	るプリンタドライバ情報の選択

削除するプリンタドライバ情報を選択し、「次へ(N)>」をクリックしてください。削除処理が開始されます。



図 6.2. 削除中

プリンタドライバ情報の削除が完了すると以下画面が表示されます。「成功」と表示されていること を確認し、「終了(E)」をクリックしてください。

プリンターインストールウィザード				
概要 操作完了。下記の概要をご覧ください。				
下記のドライバをシステムから削除中:				
— SATO (5.0.16.9500)成功。				
	終了 (E)			
図 6.3. インストール完了				

以上で「あらかじめ読み込まれたドライバをシステムから削除します(R)」を選択した場合の手順は 終了です。

7 プリンタドライバの設定方法

7.1 標準の設定と基本設定

Windowsの仕様として、プリンタドライバの設定は「標準の設定」と「基本設定」から行えます。「標準の設定」と「基本設定」における設定項目およびユーザーインタフェースは同じですが、用途や動作が以下のように異なります。

【標準の設定】

管理者ユーザが他のユーザの初期値や設定内容を管理するために使用します。

「標準の設定」で変更した内容は他のユーザの「基本設定」に反映されます。また新規に追加され たユーザの「基本設定」の初期値は、追加された時点の「標準の設定」の内容になります。

【基本設定】

ユーザ個別に設定を変更する場合に使用します。

「基本設定」で変更した内容は他のユーザの設定には影響しません。なお「基本設定」で設定を変 更した以降は「標準の設定」で変更された内容は反映されなくなります。

以下に Windows7 以降の 0S における「標準の設定」と「基本設定」のユーザーインタフェースの開き 方を示します。

1)「標準の設定」の開き方

 「デバイスとプリンター」を開き、目的のプリンタのアイコンを右クリックし、「プリンターの プロパティ(P)」を選択します。



図 7.1.1.1 プリンターのコンテキストメニュー

②「詳細設定」タブを選択し、「標準の設定(E)...」をクリックします。

SATO CL4NX-J 203dpiのプロパティ	×
全般 共有 ポート 詳細設定 金の管理 セキュリティ ドライバー設定 バージョン情報	
◎常に利用可能(_)	
○開始(B) 0:00 ÷ 終了 0:00 ÷	
優先順位(<u>Y</u>): 1 🐤	
ドライバー(<u>V</u>): SATO CL4NX-J 203dpi	
● 印刷ドキュメントをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う(S)	
○ 全ページ分のデータをスプールしてから、印刷データをプリンターに送る(工)	
● すぐに印刷データをプリンターに送る(1)	
 ○ プリンターに直接印刷データを送る(<u>D</u>) 	
□ 一致しないドキュメントを保留する(出)	
□ 印刷後ドキュメントを残す(<u>K</u>)	
✓ 詳細な印刷機能を有効にする(E)	
標準の設定(E) ブリント プロセッサ(N) 区切りページ(Q)	
OK キャンセル 適用(A) ヘルプ	

図 7.1.1.2 詳細タブ

③「標準の設定」が表示されます。

۵		SATO CL4NX-J 203dpi 標準の設定
プリンター設定 バージョン情	報	
ページ設定		
印刷オプション	_	
印刷モード	プリン	ンターの設定
グラフィックオプション	ג ר	
カスタムコマンド		
メンテナンス	×ノ1 啦	17 gxと 幅 (W): 100 mm 🚔 🛛 🗍 🗐
インターナショナル	÷ ا	■ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●
	t	1 53 № A/A :(M-t/c3
		133
		153
		4
		OK キャンセル 適用(A) ヘルプ

図 7.1.1.3 標準の設定

2)「基本設定」の開き方

 「デバイスとプリンター」を開き、プリンタのアイコンを右クリックし、「プリンターのプロパ ティ(P)」を選択します。



図 7.1.2.1 プリンターのコンテキストメニュー

②「全般」タブにおいて「基本設定(E)...」をクリックします。

1	SATO CL4NX-J 203dpiのプロパティ	×
全般 共有 ポート	詳細設定 色の管理 セキュリティ ドライバー設定 バージョン情報	
SATO	EL4NX-J 203dpi	
場所(<u>L</u>):		
ראב <u>(כ</u>):		
モデル(<u>O</u>): SATO C	L4NX-J 203dpi	
色: いいえ	利用可能な用紙:	
両面: いいえ ホチキス止め: いいえ 速度: 不明 最高解像度: 203 dp	Cタイプ - タテ ヘ Aタイプ - ∃□ standard label Cタイプ - ∃□ ∨	
	基本設定(E) テスト ページの印刷(工)	
	OK キャンセル 適用(A) ヘルプ	

図 7.1.2.2 全般タブ

③「基本設定」が表示されます。なおタイトルバーには「基本設定」ではなく「印刷設定」と表示 されます。本画面は「図 7.1.2.1 プリンターのコンテキストメニュー」において「印刷設定(G)」 を選択することでも表示させることができます。

.	SA	TO CL4NX-J 203dpi 印刷設定	×
プリンター設定 バージョン情報	<u>ل</u>		
ページ設定	ページ訳		
印刷オプション・			
印刷モード	プリンターの設	淀	
グラフィックオプション	ストック (S) コピー(C)): <u>ユーザー定義</u> v	
カスタムコマンド			
メンテナンス	メティア設定・ 幅(W):	100 mm	
インターナショナル	高さ (H):	70 mm 🗘	8
	センサーM	153 № A/N ::	
	回転 (R):		
	1127-7	153	
		153	
		OK キャンセル 適用(A) ヘルプ	

図 7.1.2.2 基本設定(印刷設定)

「基本設定」の開き方に関しましては「7.2 Windows 7 以降の 0S における注意点」と「7.3 Windows Vista/Server2008 での注意点」も参照ください。

7.2 Windows 7 以降の 0S における注意点

Windows 7 以降の 0S で「基本設定」を設定するためには、管理者権限にて行う必要があります。管理 者権限以外で設定の変更やプリンタポートの追加を行っても、エラー画面が表示され、設定が反映され ません。管理者権限としての設定方法は以下となります。

- ①「デバイスとプリンター」の中にあるプリンタを右クリックして「プリンターのプロパティ(P)」 を選択
- ②表示されたプロパティで「共有」タブを選択
- ③「共有」タブの「共有オプションの変更(0)」ボタンを選択*

🖶 SATO CL4NX-J 203dpiのプロパティ	×
全般 共有 ポート 詳細設定 色の管理 セキュリティ ドライバー設定 バージョン情報	
このプリンターを共有すると、このコンピューターにユーザー名とパスワードを持つ ネットワーク上のユーザーのみが、そのプリンターで印刷できます。コンピューター がスリープ状態のときは、プリンターを利用することはできません。設定を変更す るには、マットワークと共有センターを使用してください。	
ぼう 共有オブションの変更(O) この プリンターを共有する(S)	
共有名(H):	
✓ クライアント コンピューターで印刷ジョブのレンダリングをする(R)	
ドライバー このプリンターを他のバージョンの Windows を実行しているユーザーと共有 する場合、ユーザーがプリンター ドライバーを検索する必要がなくなるように、 追加ドライバーをインストールすることをお勧めします。	
OK キャンセル 適用(A) ヘルプ	

その後

・基本設定の設定を行う場合は「全般」タブを選択し「基本設定(E)...」を選択してください。

・ポートの追加や設定変更を行う場合は「ポート」タブを選択してください。

※「共有オプションの変更(0)」が表示されていない場合

Windows の設定を変更して「共有オプションの変更(0)」ボタンを表示させる必要があります。下 記の手順は一例であり、お使いの Windows の設定によってメニュー構成が異なる場合や設定変更が できない場合がある事をあらかじめご了承下さい。PC 操作に関するお問合せは PC メーカーまたは PC 管理者までお願いいたします。

図 7.2.1 「共有オプションの変更」ボタン

【「共有オプションの変更(0)」ボタンの表示手順】

- (1)「コントロールパネル」⇒「ホームグループと共有に関するオプションの選択」⇒「共有の 詳細設定の変更」を開きます。
- (2)「現在のプロファイル(ホームまたは社内/パブリック/ドメインのいずれか)」の「ファイ ルとプリンターの共有」で「ファイルとプリンターの共有を無効にする」を選択して「変更 の保存」ボタンをクリックします。

7.3 Windows Vista/Server2008 での注意点

Windows Vista/Server2008 で「基本設定」を設定するためには、管理者権限にて行う必要があります。 管理者権限以外で設定の変更やプリンタポートの追加を行っても、エラー画面が表示され、設定が反映 されません。

管理者権限としての設定方法は、「プリンタ」フォルダの中にあるプリンタを右クリックし、「管理者として実行(A)」の「プロパティ(R)」を選択します。



図 7.3.1 プリンタフォルダ画面

8 ドライバー設定

本プリンタドライバでは、「7.1標準の設定と基本設定」で前述の「標準の設定」「基本設定」以外に、 プリンターのプロパティの中の「ドライバー設定」タブにおいても各種設定ができます。「ドライバー 設定」タブにおける設定内容は、全ユーザーが共有する設定になります。

以降に「ドライバー設定」タブの設定内容について説明します。

8.1 用紙

登録済みの用紙が表示されます。登録した用紙はアプリケーションソフトから利用することができます。

÷	SATO CL4NX-J 20)3dpiのプロパティ	×
全般 共有 ポート	詳細設定 色の管理 セキュリティ	ドライバー設定 バージョ	ン情報
用紙	用紙		SATO
フォント			
ドライバー設定	名前	幅高さ	速度 濃度
プリンター設定	Cタイプ - タテ Aタイプ - ココ	80 mm 115 mm	152 mm/s 5
	standard label	100 mm 100 mm	152 mm/s 5
RFIUIDE	Cタイプ - ヨコ Bタイプ - ヨコ	115 mm 80 mm	152 mm/s 5 152 mm/s 5
メンテナンス		Senin Oonin	iozaninya u
インターナショナル			
	新担(N)	削修金 (D)	定義済み用紙の復元(P)
			AC+3/ H07/13/0/07/87 D([])
	ОК	キャンセル	適用(A) へルプ

図 8.1.1 用紙

◆新規

用紙を新規に登録します。

♦編集

登録した用紙の内容を編集します。

◆削除

登録した用紙を削除します。

◆定義済み用紙の復元

予め登録されている用紙を削除している場合、復元できます。なお削除ではなく内容を編集している 場合、編集内容は復元しません。

8.1.1用紙 (ページ設定)

「8.1 用紙」において「新規(N)...」もしくは「編集(E)...」をクリックすると以下画面が表示されます。

		用紙	×
ページ設定	ページ設定		SATO
	メディア設定 名前 (N): 幅 (W): 高さ (日): センサー(M):	100 mm ↓ 70 mm ↓ 透過:ギャップ ∨	ОК #4741

図 8.1.1.1 用紙 (ページ設定)

◆名前

用紙の名前を設定します。

♦幅

台紙を含む用紙幅を設定します。

♦高さ

台紙を含む用紙高さを設定します。

◆センサー

用紙の先頭を検出するのに使用するセンサー種を、「透過:ギャップ」、「反射:アイマーク」、「無効」から選択します。「無効」を選択した場合、用紙の先頭検出は行わずに、常に印字長分だけ搬送 されます。 8.1.2用紙(印刷オプション)

		用紙		×
ページ設定	印刷オプション		- SATO	
印刷オプション	ドゥルリオノンコン			
	印刷設定			_
	印刷速度 <mark>(S</mark>):	152 mm/s 🗸	•	
	印刷濃度(<u>D</u>):	5 🗸	•	
	濃度レンジョン	A v	•	
	印刷方式(m):	熱転写 ∨	•	
			OK キャンセル	

図 8.1.2.1 用紙(印刷オプション)

◆印刷速度

印刷速度を選択します。90 度回転のバーコードや罫線などの印字レイアウトや使用用紙種により、 印刷速度・濃度の調整が必要になります。

◆印刷濃度

印刷濃度を1~10の10段階で指定できます。

◆濃度レンジ

印刷濃度のレンジを指定します。A~Fの6段階で指定できます。通常はAを指定してください。

◆印刷方式

熱転写方式か感熱方式を指定できます。

8.2 フォント

バーコードフォント、コマンドフォント、置換	ミフォントの管理を行います。
-----------------------	----------------

-	SATO CL4NX-J 203dpiのプロパティ	×
全般 共有 ポート	詳細設定 色の管理 セキュリティ ドライバー設定 バージョン情報	
用紙	7777	
フォント		
ドライバー設定	名前	
プリンター設定		
RFID設定		
メンテナンス		
インターナショナル		
	<u>追加(A)</u> → 編集(E) 削除(E)	
	OK キャンセル 適用(A) ヘルプ	

<u>図 8.2.1 フォント</u>

◆追加

追加するフォントを「バーコードフォント」「コマンドフォント」「置換フォント」から選択します。

◆編集

登録済みのフォントの設定を編集します。

◆削除

登録済みのフォントを削除します。

8.2.1バーコードフォント

「バーコードフォント」とは、アプリケーションソフトの書類上に入力したデータのフォントをバー コードフォントにすることにより、印字の際にはそのデータがバーコード化される機能です(アプリケ ーションソフトの編集画面やプレビュー画面ではバーコードとして表示はされません)。

	バーコードフォント
フォント設定	
バーコード:	Code 128 🗸
名前:	バーコードフォント
≣兑8月:	
マージ対象:	同一行の文字 >
☑ 末尾にあるスペース	「を削除余
バーコード設定 ―――	
回車云:	0° ~
バー幅(ナローバー):	1 v ドット
高さ:	12.7 mm
ヒューマンリーダブル:	なし 🗸
□パススルーモード(P
	OK キャンセル ヘルプ

図 8.2.1.1 バーコードフォント

♦バーコード

登録するバーコード、2次元コードを選択します。

◆名前

登録するバーコードフォントの名称を設定します。ここで設定した名称のフォントが、アプリケーションソフトから利用できるようになります。

◆説明

登録するバーコードフォントに対して説明を追記します。

◆マージ対象

行やページ内で複数に分割されたオブジェクトに適切な回数だけコマンドを適用するために使用します。

- ・マージしない:特別な処理を行いません。
- ・同一行の全ての文字 : 同じフォントを使い、同じY座標を持つ文字列に1度だけ適用します。 結果的に1行の文字列が複数の文字に分割されても1度だけ適用されます。
- ・ページ内の全ての文字:同じフォントを使い、同じラベル内の全ての文字に1度だけ適用します。
 初期化や終了処理のような、一連のデータに対して1度だけ適用する場合
 に使用します。

◆末尾にあるスペースを削除

アプリケーションソフト上に入力されたデータの末尾にあるスペースをバーコードフォントの出力 から削除します。

◆回転

バーコード、2 次元コードの印字角度を0°、90°、180°、270°から選択します。

◆バー幅(ナローバー)

バー幅を指定します。バーコード種によっては、本項目は表示されません。

◆高さ

バーコードの高さを指定します。

◆ヒューマンリーダブル

ヒューマンリーダブル文字を付加する方法を指定します。

◆パススルーモード

プリンタドライバの Ver. 7.4.00.11674 から追加された機能です。

本設定項目はバーコードの種類として「Code 128-A」「Code 128-B」「Code 128-C」「Code 128」「GS1 128」「GS1 QR」を選択した場合にのみ表示されます。

本設定を有効(チェック ON)にした場合の動作は以下となります。

• Code 128-A

データ先頭にスタートコード">G"を付加し、以降はアプリケーションソフト上で入力されたデ ータをそのまま出力します。

• Code 128-B

データ先頭にスタートコード">H"を付加し、以降はアプリケーションソフト上で入力されたデ ータをそのまま出力します。

• Code 128-C

データ先頭にスタートコード">I"を付加し、以降はアプリケーションソフト上で入力されたデ ータをそのまま出力します。

- Code 128

データ先頭にスタートコードを付加せず、アプリケーションソフト上で入力されたデータをその まま出力します。

• GS1 128

データ先頭にスタートコードを付加せず、アプリケーションソフト上で入力されたデータをその まま出力します。

- GS1 QR

アプリケーションソフト上で入力されたデータをそのまま出力します。

なお、本設定が無効に設定されている場合は、従来(Ver.7.4.00.11674 より古い Ver.)と同じ動作 となります。

※その他の詳細に関しましては、「ヘルプ」をクリックすることにより表示される説明をご参照くださ い。

8.2.2パーコードフォントの使用例

以下に「Code-39」のバーコードフォントを追加し、アプリケーションソフトから使用する例を示し ます。

「ドライバー設定」タブで「フォント」を選択した後、「追加(A)」をクリックし「バーコード(B)...」 を選択してください。

r <mark>a</mark> n	SATO CL4NX-J 203dpiのプロパティ ×
全般 共有 ポート	詳細設定 色の管理 セキュリティドライバー設定 バージョン情報
用紙	7721
フォント	
ドライバー設定	名前 種類 説明
プリンター設定	
メンテナンス	
インターナショナル	
	<u>追加(A)</u> → 編集(E) 削除(E)
	パーコード(B) コアンド(C) キャンセル 適田(A) ヘルプ
	置换(S)

図 8.2.2.1 バーコードフォントの追加

表示されたダイアログの「バーコード:」において「Code-39」を選択後、「名前:」に、今回追加するバーコードフォントの名称を入力してください。以下例では「SAT0_Code39」としております。

その他の設定は、本例ではデフォルトのままとし「OK」をクリックします(実際には必要に応じて変更してください)。

		バーコードフォント	×
7	オント設定		
	バーコード:	Code-39 V	
	名前:	SATO_Code39	
Ľ	i兑8月:		
	マージ対象:	同一行の文字 >	
	✔ 末尾にあるスペースを	西川の余	
л	ーコード設定		_
	回転:	0° ~	
	バー幅(ナローバー):	1 v Koh	
	比率:	1:2 🗸	
	高さ:	12.7 mm	
	ヒューマンリーダブル:	なし 🗸	
	🗌 チェックデジッドの自動	力生成	
		OK キャンセル ヘルプ	

図 8.2.2.2 バーコードフォントの設定

設定した名称のバーコードフォントが登録されていることを確認後、「OK」をクリックしてプロパティを閉じてください。

E	SATO CL4NX-J 203dpiのプロパティ	×
全般 共有 ポート	詳細設定 色の管理 セキュリティ ドライバー設定 バージョン情報	
ストック	772h	
フォント		
ドライバー設定		
プリンター設定		-
メンテナンス		
インターナショナル		
	追加 (A) → 編集 (E) 削除 (E)	
	OK キャンセル 適用(<u>A</u>) ヘルプ	

図 8.2.2.3 バーコードフォントフォント登録確認画面

アプリケーションソフトを起動し、印刷に使用するプリンタを、バーコードフォントを設定したプリ ンタに切り替えてください(本例では「SATO CL4NX-J 203dpij)。

🗰 🔛 🔊 - O 🔯 🖃	文書 1 - Microsoft Word - 口	×
ファイル ホーム挿入ペ	ージレイアウト 参考資料 差し込み文書 校閲 表示	~ ?
 」 上書き保存 図 名前を付けて保存	印刷 印刷 部数: 1	
情報 最近使用した ファイル 新規作成	プリンター ③ SATO CL4NX-J 203dpi 準備完了 <u>プリンターのプロバティ</u>	Ξ
印刷 保存と送信	設定 すべてのページを印刷 ドキュメント全体を印刷します	
•	**	
図 8.2.2.4 印刷	<u> 剥に使用するプリンタの選択</u>	

アプリケーションソフト上で、バーコード化するデータを入力し、入力したデータのフォント種を、

先に追加したバーコードフォント「SATO_Code39」に変更してください



図 8.2.2.5 データの入力

図 8.2.2.6 バーコードフォント指定

本例では「12345」をバーコード化します。アプリケーションソフト上では「12345」の末尾に改行が 付加されますが、改行を除く数字「12345」のみをバーコードフォントに設定してください。 印刷結果は以下となります。Code-39 のバーコードフォントに指定した「12345」が Code-39 のバーコ ードとして印字されます。



図 8.2.2.7 バーコードフォント印刷結果

【補足説明】

- ※1 バーコードフォントに設定したバーコードの種類により、データとして使用できない文字や桁数 制限があります。データを適切に設定しないとバーコードとして印字されない場合があります。 バーコードの種類に応じたデータの仕様は、「SBPL コマンドリファレンス」などをご確認下さい。
- ※2アプリケーションソフトの編集画面やプレビューではバーコードとして表示はされません。
- ※3 登録したバーコードフォントがアプリケーションソフトから選択できない場合は、印刷に使用す るプリンタが、バーコードフォントを登録したプリンタに設定されているかご確認ください。
- ※4 フォントサイズはバーコードのサイズとは無関係です。アプリケーションソフトのレイアウト上 にデータが収まるように調整してください。
- ※5 バーコード化した際にバーコードが用紙内に収まらない場合、バーコードは印字されません。ア プリケーションソフト上でのデータの位置を調整するか、バーコードフォントの設定を調整して、 バーコードが用紙内に収まるようにしてください。

8.2.3コマンドフォント

コマンドフォントはプリンタに直接コマンドを送信するための仮想フォントです。プリンタドライバ では直接サポートしていない機能を使用することができます。コマンドフォントをご使用になるには、 SBPL に関する理解が必要です。SBPL に関しましては「SBPL コマンドリファレンス」をご参照ください。

	コマンドフォント
コマンドフォント ―― 名前: 説明:	ロマンドフォント
プレフィックス	
種類: 内容:	プレフィックスなし
サフィックス ――	
種類: 内容:	サフィックスなし
オプション ――	
位置: マージ対象:	エレメントの位置 マ 同一行の文字 マ OK キャンセル

図 8.2.3.1 コマンドフォント

◆名前

登録するコマンドフォントの名称を設定します。ここで設定した名称のフォントが、アプリケーショ ンソフトから利用できるようになります。

♦説明

登録するコマンドフォントに対して説明を追記します。

◆プレフィックス、サフィックス

文字列の供給方法を指定します。指定した文字列はコマンドの前または後ろに付けられます。

なし	:プレフィックス、サフィックスを使用しません。
文字	: プレフィックス、サフィックスを直接文字列として付加します。
文字分析	: プレフィックス、サフィックスを直接文字列として付加します。予約変数を含む
	ことができ、印刷実行時の情報と置換されます。
ファイル	: プレフィックス、サフィックスを外部ファイルから読み込んで付加します。
ファイル分析	: プレフィックス、サフィックスを外部ファイルから読み込んで付加します。予約
	変数を含むことができ、印刷実行時の情報と置換されます。

◆位置

印刷データ内へのコマンドフォントの挿入位置を制御することができます。

- ページ前 :コマンドはページの開始前に挿入されます。
- エレメントの前:コマンドはページの開始後、全てのオブジェクトの前に挿入されます。
- エレメントの位置:コマンドはオブジェクトの位置に挿入されます。
- エレメントの後::コマンドは全てのオブジェクトの後、ページの終了前に挿入されます。
- ページの後 : コマンドはページの終了後に挿入されます。

◆マージ対象

行やページ内で複数に分割されたオブジェクトに適切な回数だけコマンドを適用するために使用し ます。

- マージしない : 特別な処理を行いません
- 同一行の全ての文字 : 同じフォントを使い、同じY座標を持つ文字列に1度適用します。1行の 文字列が複数の文字に分割されても適用します。
- ページ内の全ての文字:同じフォントを使い、同じラベル内の全ての文字に1度適用します。 初期化や終了処理など、一連のデータに対して適用する場合に使用します。

※その他の詳細に関しましては、「ヘルプ」をクリックすることにより表示される説明をご参照ください。

8.2.4コマンドフォントの使用例

以下にプリンタのデバイスフォントである X21 フォントを、新たに「SATO Command Font」というフ ォント名として追加し、アプリケーションソフトから使用する例を示します。

「ドライバー設定」タブで「フォント」を選択した後、「追加(A)」をクリックし「コマンド(C)...」 を選択してください。

.	SATO CL4NX-J 203dpiのプロパティ	×
全般 共有 ポート	詳細設定 色の管理 セキュリティドライバー設定 バージョン情報	
用紙	7770	
ドライバー設定	名前 種類 説明	
プリンター設定		
メンテナンス		
インターナショナル		
	追加 (A) ▼ 編集 (E) 削除 (E)	
	ノーコート(B) コマンド(C) キャンセル 適用(A) ヘルプ	
	适换(S)	

図 8.2.4.1 コマンドフォントの追加

以下ダイアログが表示されます。

	コマンドフォント
コマンドフォント ――	
名前:	SATO Command Font
記 ¹¹¹ 日日:	
プレフィックス ――	
種類:	文字分析 🗸 🗸
内容:	<esc>V<y><esc>H<x><esc>X21,</esc></x></esc></y></esc>
	>
	×
	< >
サフィックス	
種類:	文字 🗸
内容:	678
	>
	×
オプション ―――	
位置:	エレメントの位置 🗸
マージ対象:	同一行の文字 ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~
	OK キャンセル ヘルプ

図 8.2.4.2 コマンドフォントの登録

コマンドフォント

「名前」 SATO Command Font

追加するコマンドフォントの名称です。

プレフィックス

「種類」 文字分析

以下の内容に「内部パラメータ」を使用するため「文字分析」を選択します。

「内容」 <ESC>V<Y><ESC>H<X><ESC>X21,

<ESC>は16進数の1Bを意味します。

<Y>および<X>は「内部パラメータ」という機能であり、印刷時にはアプリケーションソフト上で当 コマンドフォントに指定されている文字の、Y座標とX座標が自動的に割り当てられます。

<ESC>、<Y>、<X>は「内容」欄の右端にある「>」をクリックすることで表示されるリストから選択できます。

※詳細は「ヘルプ」をクリックすることにより表示される説明をご参照ください。

サフィックス

「種類」文字

「内容」 678

その他の設定はデフォルトのまま「OK」をクリックします。以下のように、コマンドフォントが登録 されたことが確認できます。「OK」ボタンをクリックして画面を閉じます。

-	SATO CL4NX-J 203dpiのプロパティ	×
全般 共有 ポート	詳細設定 色の管理 セキュリティ ドライバー設定 パージョン情報	
用紙	7+2h	
フォント		
ドライバー設定		
プリンター設定	SATO Command Font	-11
メンテナンス		
インターナショナル		
	<u>追加(A)</u> → 編集 (E) 削除 (E)	
	OK キャンセル 適用(A) ヘルプ	

図 8.2.4.3 コマンドフォント登録確認

アプリケーションソフトを起動し、印刷に使用するプリンタを、コマンドフォントを設定したプリン タに切り替えてください(本例では「SATO CL4NX-J 203dpi」)。

🗶 🗐 🖉 🖉 💆 🖙 🗴	て書1 - Microsoft Word - ロ ×
ファイル ホーム挿入ペー	ジレイアウト参考資料差し込み文書校閲表示 🌣 ?
 」上書き保存 	印刷 印刷 部数: 1
情報	プリンター ①
最近使用した ファイル	SATO CL4NX-J 203dpi 孝備完了
新規作成	フリンターのフロバティー
印刷	P2CAL 「一」すべてのページを印刷
保存と送信	「「キュメント全体を印刷します」
	•

図 8.2.4.4 印刷に使用するプリンタの選択

アプリケーションソフト上で、データを入力し、入力したデータのフォント種を、先に追加したコマ ンドフォント「SATO Command Font」に変更してください.



図 8.2.4.5 入力データ

図 8.2.4.6 コマンドフォント指定

印刷結果は以下となります。X21フォントで「12345678」と印字されております。



<u>図 8. 2. 4. 7 コマンドフォント印刷結果</u>

なお、コマンドとして出力された内容は以下となります。



【補足説明】

※1 アプリケーションソフトの編集画面やプレビューに、プレフィックスおよびサフィックスは表示 されません。

8.2.5置換フォント

置換フォントを定義すると、Windows のシステムフォントをプリンタのデバイスフォントに置換して 印字することができます。

フォント置換			×
システム (S): Agency FB		プリンター(P):	
Agency FB Aharoni ^{Aldhabi} ALGERIAN Andalus	^	SATO OCR A SATO OCR B SATO Vector SATO VectorF SATO Vector O	^
Angsana New	~	SATO Vector I OK キャ	、 ンセル

図 8.2.5.1 置換フォント登録

【補足説明】

※1 アプリケーションソフトのフォント一覧からデバイスフォントを選択できない(表示されない) 場合などにご使用ください。

※2 追加したバーコードフォントやコマンドフォントに置換することもできます。

8.2.6置換フォントの使用例

下記に置換フォントの使用例を示します。

「ドライバー設定」タブで「フォント」を選択した後、「追加(A)」をクリックし「置換(S)...」を選 択してください。

-	SATO CL4NX-J 203	dpiのプロパティ	×
全般 共有 ポート い	洋細設定 色の管理 セキュリティ	ドライバー設定 バージョン情報	
用紙			
フォント	フォンド		
ドライバー設定	名前種類	記明	
プリンター設定			
メンテナンス			
インターナショナル			
	ietn (Δ) - Ft (Δ)	当山R全 (E)	
	バーコード(B)	HUNN C	
	⊐マンド(C)	キャンセル 適用(A) ヘルフ	f
	置換(S)		

図 8.2.6.1 置換フォントの追加

以下ダイアログが表示されます。

フォント置換				×
システム (S) :			プリンター(P):	
Agency FB		-	SATO OCR A	
Agency FB	^		SATO OCR A	^
Aharoni			SATO OCR B	
Aldhabi			SATO Vector	
ALGERIAN			SATO VectorF	
Andalus			SATO Vector O	
Angsana New	~		SATO Vector I	v
			ОК	キャンセル

図 8.2.6.2 置換フォント選択

「システム(s):」欄には Windows のシステムフォントが表示され、「プリンター(P):」欄にはプリン タのデバイスフォントが表示されております。

システムフォントからデバイスフォントに置換する対応関係をそれぞれの欄から選択して「OK」をク リックします。

この例では「Agency FB」を「SATO OCR A」に置換するように選択しています。

アプリケーションソフトを起動し、印刷に使用するプリンタを、置換フォントを設定したプリンタに 切り替えてください(本例では「SATO CL4NX-J 203dpij)。



アプリケーションソフト上でデータを入力し、入力したデータのフォント種を、置換フォントに設定 した Windows システムフォント「Agency FB」に変更してください



図 8.2.6.4 データ入力

印刷結果は以下となります。「12345」が置換フォントのデバイスフォント側に指定した「SATO OCR A」 に置換されて印刷されております。

1			1
15	345		
1.5			
			_

図 8.2.6.6 置換フォント印刷結果

【補足説明】

※1 アプリケーションソフトの編集画面やプレビューでは置換先のデバイスフォントとして表示はされません。

8.3 ドライバー設定



図 8.3.1 ドライバー設定

◆常にドライバーの設定を使う

本設定を有効にすると、アプリケーションソフト側で指定した全てのプリンタ設定を破棄し、常にプ リンタドライバ側の設定を使用します。

◆プリンター固有フォントを有効にする

本設定を有効にすると、アプリケーションソフトから利用可能なデバイスフォントが「SATO アウトライン」 のみになります。

8.4 プリンタ設定

本画面では、お使いの PC に接続されているプリンタの設定を取得/変更できます。本機能を使用す るためには、お使いの PC とプリンタが正しく接続されている必要があります(プリンタドライバを使 用して印字ができる状態)。

最初に「プリンターから取得(G)」をクリックして、プリンタの現在の設定状態を取得してください。 取得に成功すると、各項目がプリンタの設定状態に応じた内容に変わります。

🖶 SATO CL4NX-J 203dpiのプロパティ 💌				
全般 共有 ポート	詳細設定 色の管理 セキュリティ ドライバー設定 バージョン情報			
用紙	プリンター設定	Â		
ドライバー設定	"プリンターに送信"ボタンは、他のアプリケーションで使用されるプリンターの既定値を変更 す	ilat		
プリンター設定	プリンターから取得 (G) プリンターに送信(G	0		
メンテナンス	メディア設定	- 11		
インターナショナル	ラベル幅(w): 100 mm			
	ラベル長さ(h): 70 mm 🖕			
	センサー(M): 透過:ギャップ >			
	印刷オプション	- 11		
	縦オフセット①: 0 mm 📮			
	横オフセット(L): 0 mm			
	印刷速度(S): 152 mm/s v			
	印刷濃度(D): 5 ~			
	濃度レンジ(a): A ✓			
	印刷方式(P): 熱転写 >			
	動作モード(0): ティアオフ イ			
		v		
OK キャンセル 週用(<u>A</u>) ヘルフ				

<u>図 8.4.1 プリンター設定</u>

各項目の内容を変更後、「プリンターに送信(S)」をクリックしてください。プリンタの設定が変更されます。再度「プリンターから取得(G)」をクリックすることで、プリンタに設定が反映されているか 確認できます。
8.5 RFID 設定

本画面では、RFID機能を管理できます。本機能が対象とする機種は RFID (PJM) 仕様の CL4NX-J です。

E	SATO CL4NX-J 203dpiのプロパティ	×
全般 共有 ポート	詳細設定 色の管理 セキュリティ ドライバー設定 バージョン情報	
用紙	RFID 設定	
フォント		-
ドライバー設定	カウンターの消去(C) 設定の取得(G) 設定の送信(S)	
プリンター設定	設定を送信後、プリンタを再起動してください。	
RFID設定	PJM StackTag (PJM 統合)	-
メンテナンス		
インターナショナル	モジェールがドンイ他. 0 ▼ RFIDタグオフセット(R): 0 mm ◆	
	OK キャンセル 適用(A) ヘルプ	

図 8.5.1 RFID 設定

◆カウンターの消去

プリンターの内部カウンターをリセットします。

◆設定の取得

プリンターから RFID 設定を取得します。

◆設定の送信

プリンターへ RFID 設定を送信します

◆最大リトライ

エラーが発生したときの最大リトライ印刷回数を設定します。

◆モジュールリトライ

RFID モジュールに書き込みエラーが発生したときの最大リトライ回数を設定します。

◆RFID タグオフセット

ラベル端から RFID モジュールまでの距離を入力します。

8.6 メンテナンス

本画面では、プリンタドライバの設定内容を、ファイルにエクスポートまたはファイルからインポートすることができます。

.	SATO CL4NX-J 203dpiのプロパティ ×
全般 共有 ポート	詳細設定 色の管理 セキュリティ ドライバー設定 バージョン情報
用紙	XVT+VZ
フォント	
ドライバー設定	現在のユーザー
プリンター設定	インボート() 現在のユーザーにドライバー設定をインボートして適用します。
RFID設定	異なるプリンターから設定がインポートされた場合は、このプリンタ ーでサポートされている設定項目のみが適用されます。
メンテナンス	エクスポート(E) 現在のドライバー設定をファイル(こエクスポートします。
インターナショナル	
	標準の設定
	インボート(B) 標準の設定としてドライバー設定をインボートして適用します。 標準の設定は、新しいユーザーとこれまでいかなる変更も適用し ていないユーザーの設定として使用されます。
	異なるプリンターから設定がインポートされた場合は、このプリンタ ーでサポートされている設定項目のみが適用されます。
	エクスポート① 標準の設定をファイルにエクスポートします。
	OK キャンセル 適用(A) ヘルプ

<u>図 8.6.1 メンテナンス</u>

◆現在のユーザー

・インポート

「エクスポート」により作成されたファイルを読み込むことができます。

i)アカウントの種類が「管理者」の場合

読み込んだファイルの内容は「基本設定」と「ドライバー設定」タブに反映されます。

ii)アカウントの種類が「管理者」以外の場合

読み込んだファイルの内容は「基本設定」に反映されます。

・エクスポート

「基本設定」と「ドライバー設定」タブの設定内容をファイルに保存することができます。

◆標準の設定

・インポート

「エクスポート」により作成されたファイルを読み込むことができます。

i)アカウントの種類が「管理者」の場合

読み込んだファイルの内容は「標準の設定」と「ドライバー設定」タブに反映されます。

ii) アカウントの種類が「管理者」以外の場合

本機能は利用できません。

・エクスポート

「標準の設定」と「ドライバー設定」タブの設定内容をファイルに保存することができます。

【補足説明】

- 1.「基本設定」と「標準の設定」に関しましては「7.1標準の設定と基本設定」を参照ください。
- 2. 「ドライバー設定」タブの設定内容の内、「プリンター設定」の内容はインポート、エクスポート の対象外となります。
- 3. エクスポートしたファイルの拡張子は"drx"になります。

◆ストリームログ

プリンタドライバの動作をロギングします。弊社技術サポートが使用する機能となりますので通常は 無効に設定して下さい。有効時はロギング処理が動作する為、印刷時のパフォーマンスの低下、ハー ドディスクリソースの消費が発生します。 8.7 インターナショナル



<u>図 8.7.1 インターナショナル</u>

◆言語

「標準の設定」「基本設定」と「ドライバー設定」タブ、「バージョン情報」タブの表示言語を切り替 えられます。

9 バージョン情報

「バージョン情報」タブをクリックすることで以下画面が表示されます。なお表示されるグラフィックの内容は、プリンタドライバのバージョンによって異なる場合があります。



図 9.1バージョン情報

◆バージョン

プリンタドライバのバージョンが表示されております。

◆Web の詳しい情報

当社の各種プリンタドライバやマニュアルがダウンロードできる Web サイトの URL が表示されており ます。インターネットに接続できる場合、URL をクリックすることでアクセスできます。

10 基本設定(印刷設定)

「7.1 標準の設定と基本設定」で前述の通り、Windows の仕様としてプリンタドライバの設定は「標準の設定」と「基本設定」で行えます。設定できる項目とユーザーインタフェースはどちらも同じですので、以降では基本設定(印刷設定)のユーザーインタフェースを使用して、各内容について説明いたします。

なお各画面には「ヘルプ」ボタンが存在しております。クリックすることで各画面に対する説明が参照できますので、実際にプリンタドライバをご使用になる際には併せてご参照ください。

【補足説明】

以降の画面で、設定項目の右端に緑もしくは青のチェックボックスが存在する場合、以下動作となり ます。

印刷速度(<u>S</u>):	152 mm/s 🗸 🗸	V
印刷濃度(<u>D)</u> :	5 v	V
濃度レンジ(a):	N/A v	V
印刷方式 (m):	N/A v	V

- 1) 緑のチェックボックス
 - ① ON =「現在のプリンター設定値を使う」

設定項目の内容が「N/A」に切り替わり、当設定項目の内容はプリンタに送信されなくなりま す(プリンタ側の設定値が使用されることになります)。またこのとき、当設定項目と組み合 わせて使用する必要がある他の設定項目も同時に「N/A」に切り替わります。

- ② 0FF = 「設定をプリンターに送信する」 設定項目の内容をプリンタへ送信します。
- 2) 青のチェックボックス

「用紙」として一括登録されている以下設定項目の右端には青のチェックボックスが表示されます (8.1 用紙」参照)。

<メディア設定>	<印刷設定>
・幅	・印刷速度
・高さ	・印刷濃度
・センサー	・濃度レンジ
	 印刷方式

「ページ設定」において使用する用紙を選択することで、これら設定項目の内容が一括変更されま す(「10.1ページ設定」参照)。

青のチェックボックスは常に ON であり OFF にはできません。ただしプリンター側の設定値を使用 できる設定項目は、「現在のプリンター設定値を使う」を選択することで、緑のチェックボックス の ON の状態へ変更できます。

印刷速度(<u>S)</u> :	152 mm/s	1	V	
印刷濃度(<u>D</u>):	5	1	V	現在のプリンター設定値を使う
濃度レンジ(a):	Α		V	
印刷方式 (m):	熱転写	1	V	

10.1 ページ設定

ē	SATO CL4NX-J 203dpi 印刷設定	×
プリンター設定 バージョン情	青報	
ページ設定	パージ設定	
印刷オプション		
印刷モード	プリンターの設定	
バーコード検証	用紙 (5): ユーザー定義 ∨	
グラフィックオプション		
カスタムコマンド	メディア設定	_
メンテナンス	帷ਙ (<u>₩</u>): 80 mm ≑	
インターナショナル	高さ (H): 115 mm 🖨	_
	センサーM): N/A V V ST	
	153	
	harmond .	
	OK キャンセル 適用(<u>A</u>) ヘルフ	î 👘

図 10.1.1 ページ設定

◆用紙

登録されている用紙の中から既定の用紙を選択します。「ユーザー定義」選択時は、本画面上で「幅」 「高さ」および「センサー」を設定できます。

◆用紙「ユーザー定義」の ID を 257 に変更する

「ユーザー定義」に割り当てられている ID を 256 から 257 に変更します。またその他の用紙の ID も それぞれ1増加させます。ID 256 に対する用紙を未指定にしておかなければならない特殊なアプリケ ーションソフトを使用する場合にのみ、本設定項目を ON にする必要があります。

◆コピー

ラベルのコピー枚数を指定します。

♦幅

選択した用紙に設定されている「幅」が表示されます。用紙で「ユーザー定義」を選択した場合にの み、本画面で設定内容を変更できます。

◆高さ

選択した用紙に設定されている「高さ」が表示されます。用紙で「ユーザー定義」を選択した場合に のみ、本画面で設定内容を変更できます。

◆センサー

選択した用紙に設定されている「センサー」が表示されます。用紙で「ユーザー定義」を選択した場 合にのみ、本画面で設定内容を変更できます。

◆回転度

印刷の回転角度を0°、90°、180°、270°の中から指定できます。

◆ミラーラベル

印刷を鏡反転指定できます。

10.2 印刷オプション

æ.	SATO CL	4NX-J 203dpi 🗄	印刷設定		×
プリンター設定 バージョン情	報				
ページ設定	印刷オポシット			- NATO	
印刷オプション	ドドルリイノション				
印刷モード	印刷設定				-
バーコード検証	印刷速度(<u>S</u>):	152 mm/s	¥		
グラフィックオプション	印刷濃度(D): 濃度しぶ(a):	5 N/A	¥		
カスタムコマンド	印刷方式 (m):	N/A	v v		
メンテナンス	オフセット				_
インターナショナル	縦(()):	0 mm 📫 🗐			
	横(L):	0 mm 🛓 🗐			
	詳細設定				_
	□固定エレメントを	最初のページだけに送	信 <mark>(</mark> オーバー	レイ機能)	
	✓ レガシーのカレン	/ダー印刷コマンドを使用 コマン・ピ★/曲み(D)	∄(<u>G</u>)		
		UK LEISUL)			
	フォーマット番号の)	1			
	20 (JEGU)				
		ОК	キャンセル	適用(<u>A</u>) へルプ	

図 10.2.1 印刷オプション

◆印刷速度

「ページ設定」で選択した用紙に設定されている「印刷速度」が表示されます。用紙で「ユーザー定 義」を選択した場合にのみ、本画面で設定内容を変更できます。

◆印刷濃度

「ページ設定」で選択した用紙に設定されている「印刷濃度」が表示されます。用紙で「ユーザー定 義」を選択した場合にのみ、本画面で設定内容を変更できます。

◆濃度レンジ

「ページ設定」で選択した用紙に設定されている「濃度レンジ」が表示されます。用紙で「ユーザー 定義」を選択した場合にのみ、本画面で設定内容を変更できます。

◆縦

印字の基点位置を縦方向に微調整することができます。

◆横

印字の基点位置を横方向に微調整することができます。

◆フォーマット番号

本設定は XML-Enabled 機能利用時に使用します。詳細は「XML-Enabled リファレンス」を参照願いま す。

10.3 バーコード検証

本画面では、バーコード検証機能を管理できます。本機能が対象とする機種は、バーコード検証仕様の CL4NX-J、CL6NX-J です。

SATO CL4NX-J 203dpi 印刷設定 ×			×	
プリンター設定 バージョン帽	報			
ページ設定	バーコード検証			NATO
印刷オプション				
印刷モード	設定			
バーコード検証		N/A	~ 💌	
グラフィックオプション	バーコード数指定方法 (B): バーコード数 (B):	זעקב 1	¥	
カスタムコマンド	開始位置 (P):	9.008 mm		
メンテナンス	■ VOID印字 (V):			
インターナショナル	リトライ回数 (<u>R</u>):	0		
1				
	ОК	+ †)	ンセル 適用(A)	ヘルプ

図 10.3.1 印刷オプション

◆モード

バーコード検証のモードを「無効」「読み取りモード」「照合モード」より選択します。

◆バーコード数指定方法

モードで「読み取りモード」を選択した場合、読み取るバーコードの数の指定方法を「コマンド」「設 定」より選択します。

◆バーコード数

バーコード数指定方法で「設定」を選択した場合、読み取るバーコードの数を入力します。

◆開始位置

ラベル発行開始後、スキャナがバーコードを読み取り開始するまでの搬送量を指定します。

◆VOID 印字

読み取りエラーまたは照合エラー発生時の VOID 印字の有無を指定します。

◆リトライ回数

VOID 印字を有効にした場合、VOID 印字実行後、エラーが発生したラベルの再発行・再検証のリトラ イ回数を指定します。

10.4 印刷モード

4	SATO CL4NX-J 203dpi 印刷設定	×
プリンター設定 バージョン情	青報	
ページ設定		
印刷オプション		
印刷モード	バックフィード	-
バーコード検証	動作モード (Q): N/A V	
グラフィックオプション	ハックフィード動作[1]: N/A V V	
カスタムコマンド	用紙ピッチオフセット: N/A ●	
メンテナンス	1w/2-	
心肉一些油土市	種類(□): N/A ✓ ♥	
	カット枚数(e): N/A 🗘 🖉 ラベル	
	OK キャンセル 適用(A) ヘルプ	

図 10.4.1 印刷モード

◆動作モード

動作モードを指定します。プリンタの機種や装備されているオプションにより、実際に使用できる項 目は変わります。

◆バックフィード動作

「動作モード」の設定内容に対するバックフィード動作を指定します。

♦バックフィードオフセット

バックフィード動作時の用紙停止位置を微調整できます。

◆ピッチオフセット

フォワードフィート動作時の用紙停止位置を微調整できます。

◆種類

「動作モード」が「カッター」に設定されている際、カッタの動作方法を指定します。

◆カット枚数

「種類」が「指定枚数」に設定されている際、何枚ごとにカットするか指定します。

10.5 グラフィックオプション

ē.	SATO CL4NX-J 203dpi 印刷設定	×
プリンター設定 バージョン都	青報	
ページ設定		
印刷オプション		
印刷モード	ディザリング	-
バーコード検証	写真 ・ ・ ・ ・ クリップアー	۲
グラフィックオプション		
カスタムコマンド		
メンテナンス		
インターナショナル		
	プリンターグラフィックオプション	-
	グラフィックの種類: バイナリ 🗸	
	OK キャンセル 適用(A) ヘルプ	

図 10.5.1 グラフィックオプション

◆ディザリング

ディザリングとは、アプリ上における階調画像(カラー画像、グレースケール画像)を、白か黒の2 色しか表現できないサーマルプリンタのようなデバイスにおいて、特定のアルゴリズムに従って印字 のドットパターンを変化させることで、人が見た場合にはあたかも階調画像であるかのように表現す る手法です。本設定項目ではディザリングのアルゴリズムを選択します。なお選択内容に応じてプリ ンタドライバが生成する印字データサイズも変化します。運用上スループットを考慮される場合は、 選択内容に対する印字データサイズの変化もご確認ください。

◆プリンターグラフィックオプション

プリンタにグラフィックデータを送信するときのデータ形式を指定します。通常は「バイナリ」を指 定してください。

10.6 カスタムコマンド

カスタムコマンドはプリンタを直接制御できる指定方法です。プリンタドライバでは直接サポートしていない機能を使用することができます。カスタムコマンドをご使用になるには、SBPL に関する理解が必要です。SBPL に関しましては「SBPL コマンドリファレンス」をご参照ください。

-	SATO	CL4NX-J 203dpi 印刷設定	×
プリンター設定 バージョン	青報		
ページ設定	カフタムコマ	V.8	
印刷オプション			
印刷モード	印刷の前		
バーコード検証	種類:	空 ~	
グラフィックオプション	[시습]		\sim >
カスタムコマンド		<	>
メンテナンス	最初のページの前		
インターナショナル	種類:	空 ×	
	ra na .		~ >
		<	>
	各ページの前 ―		
	種類:	空 🗸	
	内容:		\sim
		<	>
	各ページのエレメン	トの前	
	種类頁:	空 🗸	
		OK キャンセル 適用(A)	ヘルプ

図 10.6.1 カスタムコマンド

◆カスタムコマンドの挿入位置

印刷の前

1ファイルのデータに対してファイルの冒頭に出力

最初のページの前

1ファイルのデータに対してページの冒頭に出力

各ページの前

1ファイルのデータに対してページの最初に出力

各ページのエレメント前

1ファイルのデータに対してエレメントの最初に出力

各ページのエレメント後

1ファイルのデータに対してエレメントの後ろに出力

各ページの後

1ファイルのデータに対して各ページの後ろに出力

最後のページの後

1ファイルのデータに対して最後のページの後ろに出力

印刷の後

ファイルのデータに対して印刷最後に出力

◆種類

空	:カスタムコマンドを使用しません。
ファイル	:カスタムコマンドを指定したファイルから読み込みます。
文字	: カスタムコマンドを「内容」欄に直接記述します。
文字分析	: カスタムコマンドを「内容」欄に直接記述します。制御文字を代替表記で記述でき
	ます。

ファイル分析 : カスタムコマンドを指定したファイルから読み込みます。ファイル中には制御文字 を代替表記で記述できます。

【カスタムコマンド挿入位置に関する補足説明】

アプリケーションソフトで作成した印字レイアウトを印字する際に(SBPL コマンドとして出力する際に)、プリンタドライバでのカスタムコマンド挿入位置の設定に応じた各位置にカスタムコマンドが挿入されます。

アプリケーションソフトで以下に示す印字レイアウトと印刷設定を使用した場合における、カスタム コマンドの挿入位置のイメージを「図 10.6.3 カスタムコマンド挿入位置」に示します。



<u>図 10.6.2 印字レイアウトと印刷設定</u>

<備考>

- 1. 印字レイアウト中の「Test」は、デバイスフォントの「SATO X24」に設定しております(SBPL コマンドは<X24>)。
- 2. 印刷部数は3部に設定しております。



図 10.6.3 カスタムコマンド挿入位置

「図 10.6.3 カスタムコマンド挿入位置」の中に記載の①~⑧は、カスタムコマンド挿入位置の以下 設定に対応いたしております。

①印刷の前

②最初のページの前③各ページの前

④各ページのエレメント前

⑤各ページのエレメント後

⑥各ページの後

⑦最後のページの後

⑧印刷の後

10.7 メンテナンス

"	SATO CL4NX-J 203dpi 印刷設定							
プリンター設定 バージョン情報								
ページ設定								
印刷オプション	~,,,,,,							
印刷モード	ドライバーの既定値に戻す	-						
バーコード検証	リセット(B) 全てのドライバー設定を既定値に戻します							
グラフィックオプション								
カスタムコマンド								
メンテナンス								
インターナショナル								
L	OK キャンセル 適用(A) ヘルプ							

<u>図 10.7.1 メンテナンス</u>

◆リセット

プリンタドライバの設定をデフォルト値に戻します。

10.8 インターナショナル

-	SATO CL4NX-J 203dpi 印刷設定							
プリンター設定 バージョン情報								
ページ設定	小肉_+>;	→ #			VATO			
印刷オプション	עו עבע ע־לעוי							
印刷モード	単位 (<u>U</u>):	ミリメートル	~					
バーコード検証	システムの地域と言	語のオプションを開く						
グラフィックオプション								
カスタムコマンド								
メンテナンス								
インターナショナル								
		ОК	キャンセル	適用(<u>A</u>)	ヘルプ			

<u>図 10.8.1 インターナショナル</u>

◆単位

プリンタドライバの各種設定項目で使用する単位を選択します。